

東洋初のフロート板ガラス

登録番号	第 00036 号
名称 (型式等)	フロート板ガラス
所在地	京都府舞鶴市
	日本板硝子株式会社 舞鶴事業所
所有者 (管理者)	日本板硝子株式会社
製作者(社)	日本板硝子株式会社
製作年	1965 年
選定理由	後に主流となる、革命的な板ガラスの製造法・フロート法によって、わが国で最初に生産されたガラス溶融素地の先端部分である。同法式は英国ピルキントン社によって発明され、欧米のガラスメーカーに技術供与された後、日本に導入された事から、本資料は東洋初の板ガラスであるとも言える。国民生活の発展に顕著な役割を果たしたものとして貴重である。
登録基準	2 イ

公開・非公開	非公開
写真	
その他参考となるべき事項	